



沼津市商工会 会報

No. 45

発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会

“ふるさとの自然と文化”
 写真コンテスト受賞作決まる



最優秀賞「ひまわりと富士山」佐伯 孝 (敬称略 4面に優良賞)

伊豆・戸田マラソンを通じて



沼津市企画部戸田担当
 副参事 山口 正文

てくれる大会となっています。
 なお、大会記録は、第三十二回大会(二〇〇八年)の片岡哲朗氏の二時間四十三分五十六秒が最高タイムとなっています。

東京大学伊豆・戸田マラソンは、今大会で三十五回を迎えます。大会の起源は昭和三十三年の駒場―本郷マラソン(東京)です。その後、伊豆半島に場所を移して昭和三十七年に宇佐美寮(現在は廃寮)―戸田寮の伊豆半島縦断縦走レースとなりました。その後、下賀茂寮(南伊豆)をゴールとする伊豆半島縦断レースを経て、昭和五十一年六月、ほぼ現行と同じ形で第一回伊豆・戸田マラソンレースが行われました。フルマラソンは、最大高低差が約五〇〇mで、坂道とカーブの多いコースは普通のマラソンに比べ非常に過酷で、それが参加者のチャレンジ精神を湧き立て、完走時には大きな達成感をもたらした。

今大会については、地元住民の皆様(商工会(青年部・女性部)・観光協会・交通対策関係者・塩の会・環境美化推進委員・老人クラブ連合会・イズラシ)には大変お世話になりました。感謝するとともに、このマラソンが、戸田地区の町おこしの一助となることを祈っています。

三月十一日の東日本大震災における大災害を受け、沼津市は、戸田地区も他人ごとではない状況を考え、マラソンを通じ、町おこしをするということから、今大会に協力しました。「ハイスクール・チャレンジラン」と名付けた新部門を設け、大学受験を目指す受験生に「伊豆の奥座敷」といわれる戸田の豊かな自然の中で、東大生や東大関係者とともに難コースにチャレンジし、交流する機会を提供しました。

ふるさと産業祭
レポート

新商品発表
茶むすびと茶うどん

十月三十日、原地区センターで第三回ふるさと産業祭が行われました。毎年、原浮島地区の商工業や農業を住民の方に広く知っていただくために開催しています。物産品の展示即売をはじめ戸田地区からも特産品の販売や観光PRを行いました。今年もB級グルメフェアを開催し、みしまコロッケ、富士宮やきそば、へだ



初登場 茶むすび盛況

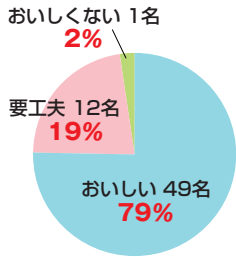


へだトコはんぺん実力発揮

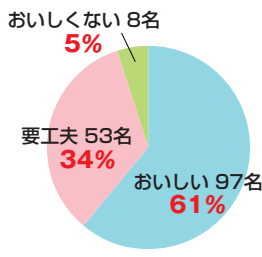
トロはんぺんに出店してもらいました。これに本商工会の特産品開発部会で昨年度から取り組んでいる「茶むすび」と「茶うどん」がB級グルメとして、一般に試作販売されました。アンケート結果から、茶むすびについては79%の好評価でした。今後、さらに改良を加え、お茶の生葉を使ったB級グルメを創造していく計画です。ご期待ください。

アンケート結果

茶むすび



茶うどん



ふるさと産業祭に
参加して

沼津特別支援学校は、沼津市大塚にある知的障害の特別支援学校です。小学部、中学部、高等部の三つの学部があり、二九五人の児童・生徒が通っています。

今回の「ふるさと産業祭」では、高等部生徒が日頃の作業学習で製作した商品を販売しました。当日は、多くのお客様に本校のブースに立ち寄っていただき、商品を購入してくださいました。また、参加した生徒は、お客様とのやり取りを行うなど、貴重な経験をすることができました。最終的に、用意した商品はほぼ完売し、次回への期待や励みとすることができました。

今回のように産業祭に参加することで、多くの地域の方々に本校生徒や本校のことを知っていただくよい機会となっております。今後も、なおいっそう地域の皆様とのつながりを大切にしていきたいと考えます。関係者の皆様、本当にありがとうございました。

沼津特別支援学校
高等部主事 鈴木 隆臣

原支所女性部
交流会に参画して


十月二十三日(日)「高尾山とトリックアート美術館」の行程で女性部視察研修を行いました。


日本一急勾配のケーブルカーで高尾山へ。そして幾つかある自然研究路の中でスケジュール上短時間のコースを選択して出発。なだらかなハイキングコースで爽やかな空気を一杯吸いこみ、暫し都会(沼津が?)の喧騒を忘れました。昼食は、合掌造りの集落の「うかい鳥山」です。落ち着いた雰囲気の中、お腹も心も満足させていただきました。

カメラ持ち込みOKの美術館では、だまし絵に惑わされ場面々々で迷子になったり、驚いたり、笑ったりと脳も体もずいぶん若返りました。皆様の協力で、予定通り帰沼できましたが、夕食支度時間もなく、後一時間後でしたらば、それぞれの場で余裕もあり、帰宅してすぐに家事に追われなかったかな、と思いい反省しました。

杉原 勢津子

 **静岡銀行** 原町支店
SHIZUOKA BANK
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

 **沼津信用金庫** 原支店
NUMAZU SHINKIN
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

 **三島信用金庫** 原町支店
ローンの御相談はさんしんへ
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

 **JAなんすん** 原支店
あん しん for you みなさまの暮らしに、
安心と信頼をお届けします。
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

戸田支所だより

戸田さんさんまつり

第七回戸田さんさんまつりが十一月六日(日)、戸田御浜岬公園にて開催されました。

「雨でサンサンだった」などのジョークを吹き飛ばすくらいに盛況で、雨天にもかかわらず老若男女、多くの来場者で賑わいました。

このイベントは沼津市をはじめ諸団体の協力により実施されています。特に、裏方役の交通整理、シャトルバス・渡船の運行、消防の警備等皆様には頭が下がる思いです。

戸田の底力をアピールし、各団体が連携する絶好の機会でもあり、地域振興と観光振興に大いに寄与できたことと



もち投げセレモニー



雨の中 売店に長蛇の列



商工会女性部のへだトロぽはんぺん

ステージレポート

実行委員長の挨拶とご来賓挨拶により開会式が行われ、

続いて、JA農林産物品評会表彰式・出店者紹介(B級グルメ・地区内外)・法人会税金クイズ・エコドライブコンテスト表彰式が行われました。

ステージイベントでは、ピクニックデーによく似たネオピンクの二人が懐かしい音に併せてパワフルで華麗なショーを見せてくれました。

ジャズバンドのフライングバードの皆様は、テナーサククス・ピアノ・ベース・ドラムの四名編成で本格的なジャズに酔わせてくれました。

あいにくの雨でしたが、海と砂浜と松林の自然のなか、ステージにはびつたりの高

のイベントでした。最後に恒例の餅投げが行われましたが、雨もやみ、たくさんの方が餅やおかしを手にこにこ顔で帰途につかれ、まつりも無事終了となりました。

出店レポート

このイベントには、戸田地区から十八団体、原地区から三団体、県内から五団体、県外から三団体、合わせて二十九の団体が自慢の特産品を販売しました。

視察研修報告

十月十四日から三日間、福岡市で視察研修を行いました。参加者は総勢十二名。福岡に到着後は、早速アサヒビール博多工場の見学。製造工程や原材料へのこだわり等、美味さの追求はもちろん、環境負荷低減への徹底した取り組みを体験し、最後に出来たてのスーパードライの試飲を楽しみました。

戸田支所青年部

視察研修報告

翌日の視察先は『釣船茶屋ざうお』。釣り船風の客席から生け簀に泳ぐ魚を釣って食べる事のできる、ちよっと変わった居酒屋です。その大胆な発想、スケールの大きさ、楽しさに刺激を受け、福岡を後にしました。

雨のなか、たくさんの方の観光客の方や地元の方々が特産品をお買い求め下さりありがとうございました。

戸田の食の魅力を十分にPRしたと思います。来年は天気になることを願っています。

最後に恒例の餅投げが行われましたが、雨もやみ、たくさんの方が餅やおかしを手にこにこ顔で帰途につかれ、まつりも無事終了となりました。



「釣船茶屋ざうお」にて

西伊豆/へだがんせん 海のほたる いさば 410-3402 沼津市戸田美浜海岸3878-20 TEL 0558-94-3048(代) URL http://www.isaba.co.jp

食中毒予防の決め手はあなたの手 沼津食品衛生協会 戸田支部 支部長 真野雄二 事務局 沼津市商工会 戸田支所 0558-94-2224 企業の繁栄と社会貢献 沼津法人会 戸田支部 支部長 中島寿之

創業明治参年 味わいの宿 ときわや TEL 0558-94-3333 フリーダイヤルTEL 0120-04-1260 ホームページ http://tokiwaya.info

写真コンテスト受賞作品 テーマ「ふるさとの自然と文化」

みなさまのご協力により、多くの作品をお寄せいただきありがとうございました。紙面の関係で最優秀賞(表紙参照)、優良賞三点をご紹介します。



優良賞 「ダイサギの着水」 荻野 忠夫



優良賞 「大通寺 羅漢さん」 高田 義明



優良賞 「大漁船出漁風景」 辻 弘一

静岡労働局より個別労働紛争解決制度のご案内

静岡労働局では、労働者と事業主との間の様々なトラブルを、裁判によらないで解決できるよう、次の三つのサービスを行っています。

- ① 『総合労働相談コーナー』 または、最寄りの労働基準監督署・総合労働相談コーナー
- ② 『助言・指導』制度
- ③ 『あっせん』制度

での総合労働相談

“新春講演会”開催のお知らせ

日時：平成24年1月17日(火) 16:00～
 会場：原地区センター2階会議室
 演題：激変した経済環境と静岡県 ～がんばれ中小企業～
 講師：財団法人 静岡経済研究所 専務理事 中嶋寿志 氏
 講演会終了後、「新春会員交流会」を開催します

12月の行事予定

- 12月 7日 税務指導職員連絡協議会
- 9日 労働保険適正加入推進員研修会
- 10日 工業・建設部会年末懇談会
- 16日 理事会
- 28日 仕事納め
- 1月 4日 仕事始め・新年挨拶まわり

TOPIX 本商工会で商標登録取得

〈へだトロはんぺんのロゴマーク〉



〈沼津(愛鷹)茶のロゴマーク〉



富士山の麓で生産されるお茶をイメージし、主に海外向けに作りました



社団法人沼津法人会 原支部

めざまし企業の繁栄と社会への貢献